

明倫小学校教育目標 「よく考える子ども みんなで助け合う子ども さいごまでがんばる子ども」



明 倫

幕別町立明倫小学校 令和7年9月発行 第6号

前期の教育活動終了！

暑かった夏もようやく終わりを告げたようで、朝夕の冷え込みが増してきました。グラウンドの周りの木々も少しずつ色づいてきており、秋の訪れを感じます。十勝は収穫の時を迎え、皆様におかれましては、お忙しい毎日かと思えます。

さて、9月が終わると小学校の教育活動としては「前期の終了」となります。以前は「3学期制」でしたが、今は「2期制」となっていますので、前期末である9月末に通知表（あゆみ）を渡すこととなります。本日配付された「通知表（あゆみ）」をご覧ください、子どもたちの成長を見つけ、褒め、励ましていただき、後期への成長につなげていただければと思います。また、今年度よりレイアウトや評価の回数等について一部変更になっている箇所もございますので、配布された文書をご確認いただきますようお願いいたします。

後期は、マラソン記録会、学習発表会、公民館祭り…と、たくさんの行事が控えています。忙しい日々になると思いますが、大変なことを乗り越えてこそ味わうことができる「達成感」や「成長」があります。子どもたち自身が考え、行動できるように、教職員がサポートしながら取組を進めていこうと思いますので、今後ともご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

今年も盛大に！明倫秋祭り

9月5日(金)の宵宮祭・6日(土)の本祭りと、2日間にわたって良い天気の中、明倫秋祭りが盛大に行われました。私は初めての参加でしたが、お祭りの規模の大きさはもちろんのこと、地域の絆の深さやお祭りへの想いの一端に触れることができ、とても楽しく参加させていただきました。

お祭りに向けて学校では、「灯籠づくり」をはじめ、9月1日(月)には老友会や太鼓隊の皆様に来ていただき、「豊年踊り」「相撲」の練習を行いました。

宵宮祭では、子どもたちは射的やゲームをしたり、おいしいものを食べたり、そして大迫力の花火大会を見たりと、楽しんでいる姿を見ることができました。

本祭りでは、地域の方と一緒にパークゴルフを楽しみ、その後お神輿・子ども相撲に参加しました。相撲では、力強い戦いが数多く見られ、中でも6年生の取組はとても白熱した勝負となりました。

公区みんなで力を合わせたお祭り。子どもたちにとっても心に残る楽しい2日間になったことと思います。また、来年が楽しみです。



地域の方とパークゴルフ



白熱した6年生の一番

9月の子どもたちの様子

陶芸釉薬付け【9月10日】

7月に陶芸体験として作成した「動物の置物」を乾燥させ、素焼きをしてもらったものに、釉薬で色付けを行いました。札内の老人福祉センターで「しらかば大学陶芸科」の方が優しく教えてくれました。10月に完成予定です！！



食育授業【9月17日】

幕別小学校の本間栄養教諭に来ていただき、1・2年生は「給食を知ろう」、3・4年生は「食べ物をグループにわけよう」、6年生は「給食のメニューを考えよう」という題材で授業をしていただきました。ちなみに、6年生が考えたメニューは、11月の献立に一部反映されるそうです。楽しみです。



第2回南幕別集合学習【9月19日】

今年度2回目の集合学習は、明倫小学校を会場に行われました。これまでも何度となく顔を合わせている同士ですので、スムーズに授業が始まりました。低学年は、かるたやマジカルバナナなどのゲームで交流を深め、中学年はポートボールと図工の鑑賞、高学年は外国語の授業と役場の方による「租税教室」を行いました。6年生の租税教室では、恒例の「一億円（ダミーですが）の重さ体験」なども実施され、楽しみながら勉強することができました。また、休み時間は、両校ともいつも休み時間に行っている「テンカ」を行いました。いつもより人数の多い中での「テンカ」は、とても楽しそうに遊ぶことができました。糠内小学校の皆さん、ありがとうございました。



10月1日は明倫小学校の開校記念日です。本校は昭和4年10月1日、古舞尋常小学校上茂発谷特別教授所として開校し(当時の児童数は17名だったと記されています)、その後、明倫尋常小学校、明倫国民学校と名称を変え、昭和22年に現在の明倫小学校となりました。明倫地区の歴史と共に年月を重ね、今年、96回目の記念日を迎えました。

10月 October		生活目標～進んで行動しよう	15	水	マラソン記録会
		保健安全目標～目を大切にしよう	16	木	
		学校生活での事故を防止しよう	17	金	幕別教育の日 CIR 授業参観日 親子クッキング
1	水	開校記念日	18	土	
2	木	視力検査	19	日	
3	金	CIR 全校集会	20	月	
4	土	糠内中学校祭 まくべつマラソン大会	21	火	CIR
5	日		22	水	スワディ号
6	月		23	木	英検 ESG
7	火	CIR	24	金	CIR 児童会
8	水	スワディ号	25	土	
9	木		26	日	
10	金	CIR 児童会	27	月	
11	土		28	火	CIR
12	日		29	水	
13	月	スポーツの日	30	木	
14	火	CIR	31	金	学習発表会特別時間割開始

令和7年度糠内学園前期学校評価について（明倫小学校分）

1学期末に実施しました「糠内学園・学校評価」の本校の結果と考察がまとまりましたので、お知らせいたします。このアンケートの結果を真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしていきたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。

令和7年度 糠内学園明倫小学校 前年度との比較							
No.	評価項目	保護者			児童生徒		
		学校平均			学校平均		
		R7 前期	R6 前期 後期		R7 前期	R6 前期 後期	
1	お子さん(児童)は、学校へ来るのが楽しい、楽しみだ、と感じている。	3.8	3.2	3.4	3.9	3.4	3.2
2	お子さん(児童)は、学校の授業がよくわかる、と感じている。	3.4	3.3	3.3	3.8	3.5	3.5
3	お子さん(児童)は、学校(先生)が、話をよく聞いてくれる、と感じている。	3.8	3.4	3.6	3.9	3.7	3.5
4	お子さん(児童)は、自分にはよいところがあると思っている。	3.3	—	—	3.9	—	—
5	お子さん(児童)は、将来の夢や目標を持っている。	3.1	—	—	4.0	—	—
6	学園・学校は児童・保護者・地域に教育方針や目標、教育内容を十分に説明している。	3.6	3.4	3.4	—	—	—
7	学園・学校は確かな学力の定着をめざし、授業研究や学習指導(家庭学習、学習規律)など、学力向上に向けた取組を十分行っている。	3.6	3.3	3.4	—	—	—
8	学園・学校は豊かな心の育成をめざし、挨拶や礼儀等を十分指導したり、道徳教育の充実に努めたりしている。	3.5	3.2	3.3	4.0	3.6	3.5
9	学園・学校は健やかな体の育成をめざし、体力・運動能力の向上や食育推進に努め、生活習慣の指導を十分行っている。	3.3	3.3	3.4	3.8	—	—
10	学園・学校は施設設備等の点検や避難訓練等を通して、安心安全な学園・学校づくりに努めている。	3.6	3.6	3.7	4.0	3.7	3.6
11	学園・学校は日常の児童の活動や学園・学校の様子を、学園・学校便りや各種通信等で積極的に保護者・地域に情報の発信を行っている。	3.9	3.7	3.7	—	—	—
12	学園・学校は児童や保護者の願いを把握し、それに応える教育活動を行っている。	3.5	3.2	3.3	—	—	—
13	学校(先生)は、分かりやすく工夫した授業を行っている。	3.8	3.3	3.5	—	—	—
14	学校(先生)は、総合的な学習の時間や学園・学校行事等、特色を生かした教育活動を行っている。	3.6	3.4	3.4	3.9	3.6	3.3
15	学校(先生)は、教育相談や進路相談等により児童理解に努め、児童に寄り添った児童指導を行っている。	3.8	3.3	3.3	—	—	—
16	学校(先生)は、外部講師や訪問施設等、地域の教育資源を積極的に活用し、効果的な教育活動に努めている。	3.4	3.4	3.4	—	—	—
17	学校は、PTA活動や地域活動等の充実を図り、保護者・地域との連携を深めている。	3.4	3.4	3.2	—	—	—
18	お子さん(児童)は、学級活動、児童会活動や部活動を通して、自立した学校生活を送っている。	3.5	3.3	3.4	3.8	3.6	3.3
平均		3.6	3.4	3.4	3.9	3.6	3.4

＝全体的な傾向＝

- ・R7 前期の平均評価は、R6 前期の平均評価を上回ることができました。今後も、さらに学校生活が有意義なものとなるよう努力していきます。
- ・学校生活の基本となる「楽しく学校に通っている」「授業がよくわかる」の項目において高い評価となりました。今後も、明倫の子どもたちが、楽しく学校に通い、学力を身に着けることができるよう、教職員一同力を合わせていきます。
- ・全体的に児童の満足度が向上しており、「お子さん(児童)は、学校(先生)が、話をよく聞いてくれる、と感じている。」の項目の結果からも、学校が児童にとって安心して過ごせる場所になっているのではないかと思います。
- ・今年度、新たに設けた項目「自分には良いところがある」「夢や目標を持っている」の結果から、自己肯定感の高さなどがわかりました。これからも大切に育んでいきたいです。
- ・保護者の評価では、「健やかな体の育成」について、やや低い結果となりました。少人数のため運動の種類が限られてしまう面もありますが、年間を通して様々な運動に触れる機会を考え、取り組んでいきたいと思ひます。